

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590500102		
法人名	株式会社 スワロー		
事業所名	ももの木かしわざき グループホーム和奏		
所在地	新潟県柏崎市元城町1-46-2		
自己評価作成日	平成27年1月20日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成27年2月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

各入居者様の身体能力に合わせて残存機能を活かし認知症が悪化しても穏やかに過ごして頂けるよう個別ケアに重点を置き毎日を過ごして頂いています。やれることはご自分でやっていただくことを心がけあくまでも主役は入居者様と考え毎日の関わりを持っています。定期的に地域の方から来ていただきカラオケを行っています。また地域の活動には定期的に出向き体操や発表会等にも参加しています。買い物にも入居者様と出かけ親戚や知人の方に会いそこから面会に繋がったり職員一同気軽に来ていただけるように歓迎していますので面会者も少し増えてきています。隣の小規模にボランティアさんが来てくだされば見に行ったりサ高住の入居者様のところに遊びに行ったり和奏でのボランティアさんの歌や踊りが終わった後は入居者様と交流が図れるように茶話会を開いて交流を深めています。また、近くに高校があり授業の一環として月2回レクリエーションを中心に入居者様と交流があり夏休みを利用して今年度は4名の高校生ボランティアを受け入れました。入居者の皆様が穏やかに安心して生活できるようサポートし地域住民の一員として活動に参加し開かれた施設を目指している所が事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点です。ももの木かしわざきグループホーム和奏では介護が必要な状態になっても『安心して住み慣れた自宅や地域で暮らしたい』というお年寄りの願いを受け止めてここが『二つ目の我が家』として落ち着いた雰囲気やゆとりくつろげる場所を提供しご利用者の生きる喜び、生きる意欲がしぼまないよう念頭に置きサービスを提供していきます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○事業所の取り組みについて

職員は事業所の理念を理解し、主体的に行動することで利用者中心の馴染みの関係が構築されている。また、敷地内の小規模多機能施設と合同で運営推進会議や防災訓練、行事等を実施することで、職員の協力体制は抜群である。今後は昨年開設されたデイサービスとサービス付高齢者向け住宅との関わりや交流も期待される。

○地域との交流活動について

事業所へは、近くにある総合高校の福祉実習の授業の一環として月2回のレクリエーション訪問がある。このことが、利用者の楽しみの1つとなり、廊下には学生の感想が掲示され、お互いに良い影響を与えている。また、地域での行事や地区コミュニティセンターで行われる「コツコツ貯筋体操」、ボランティアによる「カラオケ教室」、「絵手紙教室」など様々な活動に積極的に参加している。

○バランスの良い食事支援について

季節の野菜畑は、事業所のリビングから見える場所にあり、メニューによって必要な野菜を即、料理に使用することができる。利用者には、個々の役割があり、やりたいこと、出来ることを見つけながら自立に向けた楽しい食事の時間となっている。自宅での食生活を参考にすることで、バランスのよい食事となっており、利用者の健康維持にも繋がっている。

○一人ひとりを支える支援について

利用者と職員は明るく生き生きした中で生活を共にし、一人ひとりを尊重した支援を行っており、個々の生活スタイルを把握し、その中で利用者の「できる力」を引き出し、自らの役割を担えるよう見守っている。季節の装飾や行事等、新しいことに挑戦し楽しむことで刺激となり、できることが増え、生きる喜びに繋がっている。また、食事づくりや買い物が可能利用者へは、意欲が持てるよう気持ちに寄り添った声掛けを行い、『2つ目の我が家』としての役割を果たしているところである。そして、居心地のよい共用空間には、六角形のテーブルが人の和を優しく奏でている。